

[東京外国語大学](#) > [TUFS Cinema](#) > [TUFS Cinema 上映作品](#) > 獣★肉食系上映会『小国春熊猟2016』

獣★肉食系上映会『小国春熊猟2016』

2018年05月15日 [TUFS Cinema 上映作品](#)

上映後フリートーク付き

林剛平 監督（歓藍社／日本学術振興会特別研究員）

岡添桃子（本学国際社会学部西南ヨーロッパ地域専攻）

司会：大石高典（本学現代アフリカ地域研究センター講師）



開催情報



Tokyo University of Foreign Studies

TUFS Cinema

獣肉食系上映会

小国春熊猟 2016

山形県小国マタギの密着ドキュメンタリー

日時

2018年 **6月21日** (木)
開映18:00 (開場17:30)

会場

東京外国語大学
アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
東京都府中市朝日町3-11-1、西武多摩川線「多摩駅」徒歩6分

その他

入場：無料／先着順／申込み不要(定員501名)
主催：東京外国語大学
協力：教團社、山形県小国町親友会沖庭班、
3がっ11にちをわすれないためにセンター、
ジビエ料理 アンザイ、国立民族学博物館(若手)
「消費からみた狩猟研究の新展開——野生獣肉の
流通と食文化をめぐる応用人類学的研究」

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<https://tufscinema.jp/>



[お問合せ] 東京外国語大学 総務企画課 広報係(TUFS Cinema担当)
TEL 042-330-5150 (平日 9:00-17:00) Email soumu-keho@tufs.ac.jp
Facebook [f @tufscinema.jp](https://www.facebook.com/tufscinema.jp/) Twitter [t @tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

プログラム

映画「小国春熊猟2016」本編上映(124分)
フリートーク(50分)
林剛平 監督(教團社/日本学術振興会特別研究員)
岡涼桃子(本学国際社会学部国際専攻/ヨーロッパ地域専攻)
司会：丸石 真典(本学現代アフリカ地域研究センター 講師)

[上映作品情報]

2011年3月11日に発生した地震と津波は山形県に直接影響を与えませんでした。しかし、原子力災害による放射能汚染の問題により、2016年4月1日に制限が解除されるまで、小国町の熊猟りでは、汚染がほとんどなくても熊猟をふるまえませんでした。研究者である記録者が、東北地方の山間地域で彼らの伝統を支えている郷土山家(マタギ)を、調査の傍ら撮影しました。3.11以降の、東北地方の文化的側面である山の幸の記録です。小国の山家が、自らの足で山から幸を選び、人々と分かち合うことを喜びとしている記録です。

山形国際ドキュメンタリー映画祭cinema with us公式招待作品(2017)。

[監督・撮影・編集] 林剛平

日本 / 2016 / 日本語/カラー/ブルーレイ / 124分

日時 2018年6月21日 (木) 18:00開映 (17:30開場)

会場 東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール

プログラム

- 映画『小国春熊猟2016』本編上映（124分）
- フリートーク（50分）
林剛平 監督（歓藍社／日本学術振興会特別研究員）
岡添桃子（本学国際社会学部西南ヨーロッパ地域専攻）
司会：大石高典（本学現代アフリカ地域研究センター講師）

その他 入場無料、申込み不要（先着501名）、一般公開

主催：東京外国語大学

協力：歓藍社、山形県小国町猟友会沖庭班、3がつ11にちをわすれないためにセンター、ジビエ料理 アンザイ、国立民族学博物館（若手）「消費からみた狩猟研究の新展開——野生獣肉の流通と食文化をめぐる応用人類学的研究」

※作品映像には、一部、熊の解体などのシーンがございますので、あらかじめご了承ください。

[チラシ印刷用PDF（2MB）](#)

作品紹介



【監督・撮影・編集】林剛平

日本 / 2016 / 日本語/カラー/ブルーレイ/ 124分

2011年3月11日に発生した地震と津波は山形県に直接影響を与えませんでした。しかし、原子力災害による放射能汚染の問題により、2016年4月1日に制限が解除されるまで、小国町の熊祭りでは、汚染がほとんどなくても熊鍋をふるまえませんでした。研究者である記録者が、東北地方の山間地帯で彼らの伝統を支えている熊と山衆（マタギ）を、調査の傍ら撮影しました。3.11以降の、東北地方の文化的側面である山の幸の記録です。小国の山衆が、自らの足で山から幸を運び、人々と分かち合うことを喜びとしている記録です。

山形国際ドキュメンタリー映画祭cinema with us公式招待作品（2017）。





登壇者紹介



林 剛平

高山建築学校で学ぶ。京都大学農学部でマツタケ研究。震災後東北大学医学部博士課程に進学し、今中哲二氏、沢野伸浩氏、福本学氏、三大顕学に師事。「3.11後の農」を生み出す場として、衣食住を作る歓藍社を福島県大玉村で佐藤研吾、国枝歓と立ち上げる。歓藍社は、藍の育成リズムで都市と農村を往復し「3.11後の農」を試みている。それは過密疎地の協働という観点において、山間農村漁村地域への接続を可能にする。現在、日本学術振興会特別研究員。



岡添 桃子

高知県生まれ。幼い頃から環境問題や野生動物保護に強い関心を持つ。東京外国語大学に入学後、狩猟を通じた保護管理に興味を持ち、研究を始める。現在、罟猟と銃猟(第一種)の免許を所持。ジビエ料理屋や獣害対策のインターン勤務などを通じて様々な方面から狩猟と関わっている。



大石 高典

静岡県生まれ。子供時代の魚釣りをきっかけに環境問題に関心を持つ。専門は生態人類学。中部アフリカのカメルーンとコンゴ共和国でフィールドワークを続けている。主な著書に『民族境界の歴史生態学——カメルーンに生きる農耕民と狩猟採集民』（京都大学学術出版会、2016年）など。

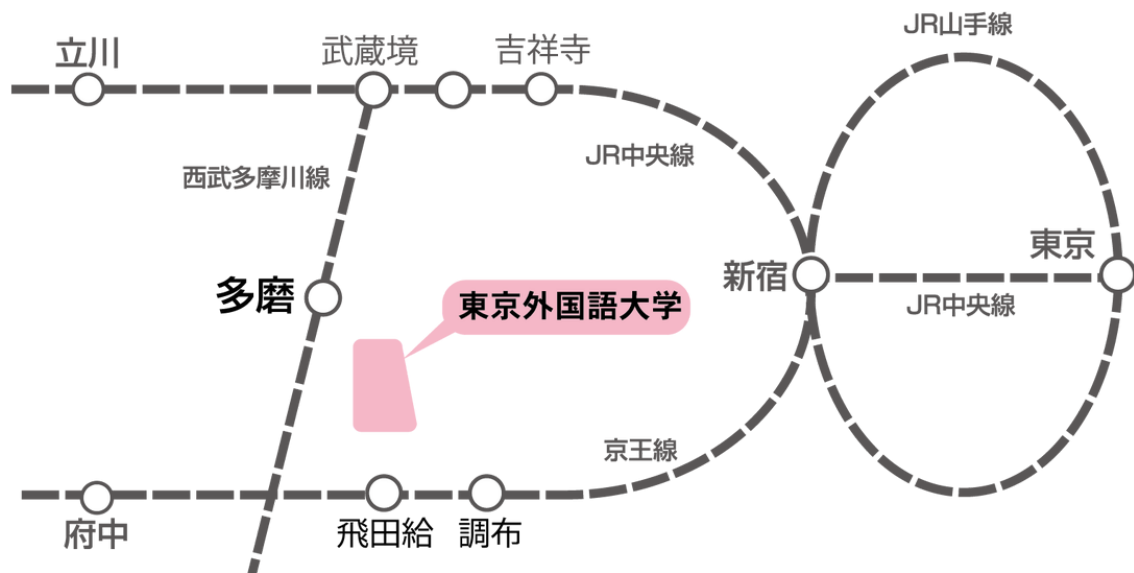
山の幸ミニ写真展

6月20日（水）・21日（木）限定で、東京外国語大学府中キャンパス内で、TUFS Cinema 獣★肉食系上映会 特別企画「山の幸ミニ写真展」を開催しています。「ミニ」と言っても100枚ほどの写真を展示しており見応えがあります。ぜひお立ち寄りください。

日時 2018年6月20日（水）、21日（木）の2日間
場所 6/20～21の16:00まで：研究講義棟1階ギャラリー
6/21 16:00以降：アゴラ・グローバル1階プロメテウス・ホール横



会場のご案内

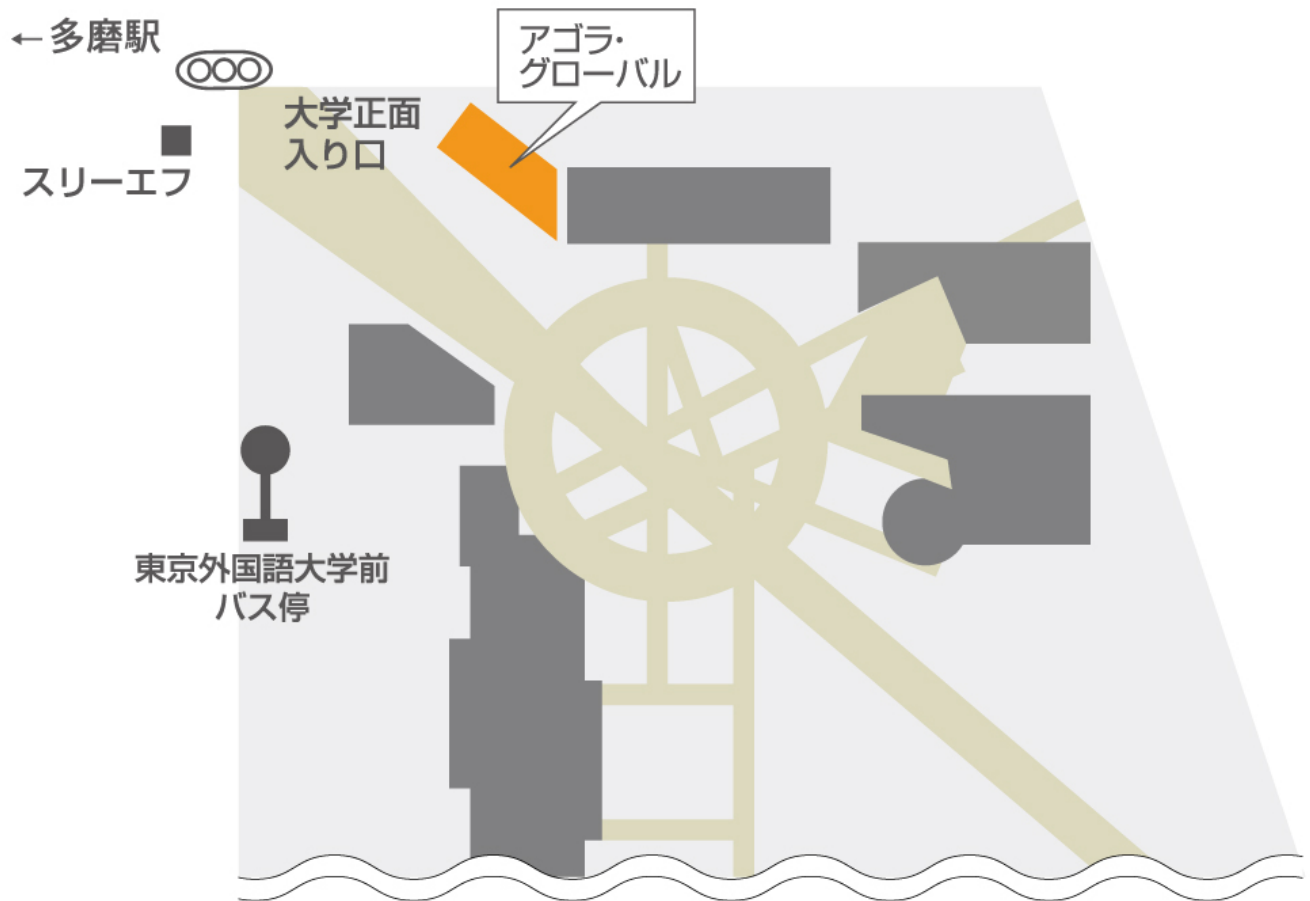


◆〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分
(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分 「東京外国語大学前」下車

[Google マップ](#)



キャンパスマップ



お問い合わせ

東京外国語大学 広報・社会連携課（土日祝をのぞく 9:00-17:00）

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

Tel: 042-330-5441

[TUFS Cinemaウェブサイト]

<https://www.tufscinema.jp>

[東京外国語大学ウェブサイト]

<http://www.tufs.ac.jp>

[イベント情報などの配信]

TUFS Cinema 上映会情報は、Facebook／Twitterでも配信しています。TUFS Cinemaファンの皆さま、ぜひフォローしてください。

Facebook: <https://www.facebook.com/tufscinema.pr/>

Twitter: [@tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

<input type="text"/>	検索
----------------------	----

